



万燈通信

太田市立休泊中学校

学校通信 第9号

令和7年12月1日

『あいさつ、清掃、ボランティア』を進んで行う休泊中生徒

S1グランプリを開催しました

子どもたちが生涯にわたり、心身ともに健康で豊かな人生を送るためには、学力、非認知能力、体力などのバランスのとれた力を育成していく事が重要となります。本校の教育活動についても、学力向上はもちろん「望ましい生活習慣について考え、実践できる力の育成」や「アウトメディア活動等の推進」などによる、望ましい生活習慣の確立をめざした教育活動を重視しております。

そこで本校では、今年度新たに『S1グランプリ』を保健委員会が主催となり開催しました。保健日よりでもお伝えをしましたが『S1グランプリ』とは、生活習慣ナンバー1（S1のSは生活習慣のSです）を決めるイベントです。具体的には、「起床から登校（家を出る）までに60分を確保する“OHY60”」と「自分でメディアを使用する上限時間を決め、実践する“メディアコントロール”」について、ナンバー1クラスを決めるイベントです。

今回の優勝は1年B組でした。1年B組では「OHY60」を達成した生徒の割合が76.4%、「メディアコントロール」が91.3%、「総合平均」が83.8%という結果でした。（「OHY60」のみの達成率が一番高かったのは1年A組の85.4%、「メディアコントロール」については2年D組の94.2%でした。）

なお実施に当たっては、各家庭でもお子さんが記入をしたワークシートを確認しサインをしていただくなど、ご協力ありがとうございました。

ちなみに、文部科学省等で行われている学力に関する調査でも、SNSや動画視聴（学習に使用する場合を除く）が1日あたり「30分より少ない」と答えた生徒の全国学力・学習状況調査の正答率が高いのに対して、「4時間以上」と答えた生徒の正答率が低くなっているという調査報告もあります。情報化が進展していく中、自分の生活時間を自分でコントロールしていくことは益々重要になっていきます。そこで重要となるのは生徒自身が自分で生活習慣やメディアの利用に関してルールを決めることや家庭内でしっかりとルールを決めておくことです。今回のS1グランプリでの実践や反省を生かして、今後も各家庭で「OHY60」や「メディアコントロール」に継続して取り組んでもらえればと思います。



P T Aバザーではお世話になりました

11月16日（日）、休泊行政センターにて「休泊地区文化祭」が開催され、本校P T Aもバザーという形で参加をしました。

事前の企画や寄付品集め、値付け、当日の販売など多くの方のご協力により行うことができたバザーですが、改めて休泊中学校がP T A会員の皆様に支えられていることを実感しました。また、今年度は生徒にも事前準備（値札付け）と当日準備のボランティアを募りましたが、延べ55人もの生徒が手伝いをしてくれました。自分から進んで地域の活動に参加する本校生徒の姿は本当に素晴らしいです。

なお、今回の収益金は、186,700円となりますが、生徒たちのための環境整備や教育活動等に充てさせていただきます。ご協力ありがとうございました。



「生徒会新旧役員解任式及び新本部役員認証式」が行われました

生徒会本部役員選挙を経て7名の新役員が決まり、11月10日（月）に「生徒会旧役員解任式及び新本部役員認証式」が行われました。

旧生徒会役員挨拶では、これまでの1年間、「誰もが素敵な笑顔で輝ける学校」を目指して、精一杯頑張ってきたという充実感を得ている様子がうかがえました。

また、新本部役員の7名には『認証書』を手渡ししましたが、新役員の皆さんにはこれまで先輩方が築いてきた伝統を引き継ぎながらも、さらに活力ある休泊中を築くため様々なことに積極的に挑戦をしていってほしいと思います。



〔新役員（敬称略）〕

会長：〇〇〇〇

副会長：〇〇〇〇、〇〇〇〇

書記：〇〇〇〇、〇〇〇〇

会計：〇〇〇〇、〇〇〇〇

本校の教育相談体制について

11月4日から14日まで面談が行われました。1・2年生は希望する保護者と担任、生徒での3者面談または担任と生徒での2者面談。3年生は、全生徒が3者面談という形で実施しました。3年生については進路の決定が主な相談内容となる重要な面談となりましたが、1・2年生についても、学習面や友人関係、生活面の悩みなどを相談できる貴重な機会となりました。

特に群馬県の各学校では「SOSの出し方教育」を推進することとなっていますが、困難な事態や強い心理的負担を受けた場合における対処の仕方を身につけさせていくためにも、気になることや悩みなどを相談できる機会を意図的に設けていくことが重要であると考えています。そこで休泊中学校では、日頃から悩みや困った事がある時には、周りの大人に相談するよう指導をしています。

また、本校では毎週月曜日に教育相談部会を開催して生徒に関する情報共有を行うとともに、生徒からの相談は担任にこだわらず、スクールカウンセラーや学年主任、副担任、養護教諭など、生徒にとって一番相談しやすい職員と相談できる環境作りに努めています。

保護者の皆様におかれましても、お子さんのことで気になる点がありましたら、遠慮なく学校へ相談をいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

県中体連新人戦およびアンサンブルコンテストについて

10月11日（土）から10月26日（日）までの間、群馬県中体連新人大会が、また11月22日（土）・23日（日）には東部地区アンサンブルコンテストが開催されました。どの競技やコンテスト、どの生徒も全力を尽くして頑張っていました。

同時に中体連の大会で大切なのは、来年の5月から始まる「市総合体育大会」、吹奏楽部は夏に開催される「東部地区吹奏楽コンクール」です。目標の実現に向けて、他の部活動についても、この冬の地道な練習にねばり強く取り組んでいってほしいと思います。

群馬県中体連新人大会の入賞者（敬称略）

〇柔道（女子団体）…3位〔〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇〕

〇柔道（個人階級別） ・〇〇〇〇…3位 ・〇〇〇〇…3位

〇陸上 ・〇〇〇〇…5位（男子共通走幅跳）

東部地区アンサンブルコンテストの結果（敬称略）

〇Aチーム（木管打楽器七重奏）金賞〔〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇〕

〇Bチーム（金管三重奏）銀賞〔〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇〕